

外来カミキリムシにご注意ください

令和3年、福島県内において外来生物である、「ツヤハダゴマダラカミキリ」及び「サビイロクワカミキリ」が確認されました。

幼虫が内部を食い荒らすことにより木が枯死してしまい、倒木等を引き起こす可能性がありますので、注意が必要です。（成虫は夏～秋頃に発生する）

サビイロクワカミキリ



成虫（メス）の写真

■原産国：中国・モンゴル・台湾など

■大きさ：約25～40mm

■特徴：サビ色の体に白い斑点
夜行性で昼間はあまり見られない

■県内で確認されている食樹

・イヌエンジュ ・エンジュ

■被害木の状況

産卵痕（図1）

フラス※（図2）

脱出孔（図3）が見られる。

※フラス：幼虫が糞と木くずを一緒に排出したもの



図1



図2



図3

ツヤハダゴマダラカミキリ



成虫（オス）の写真

■原産国：中国・朝鮮半島など

■大きさ：約20～35mm

■特徴：在来のゴマダラカミキリに似るため注意が必要

■県内で確認されている主な食樹

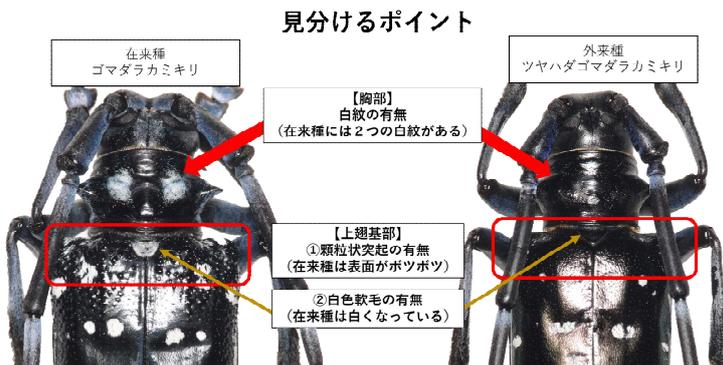
・トチノキ ・カツラ など

■被害木の状況

産卵痕（図1）

脱出孔（図2）が見られる。

※フラスはあまりみられない



見分けるポイント

在来種
ゴマダラカミキリ

外来種
ツヤハダゴマダラカミキリ

【胸部】
白紋の有無
(在来種には2つの白紋がある)

【上翅基部】
①顆粒状突起の有無
(在来種は表面がホツポツ)
②白色軟毛の有無
(在来種は白くなっている)



図1



図2

外来カミキリムシを見つけたら

- ・福島県自然保護課までご連絡ください。（☎024-521-7210 ✉yasei@pref.fukushima.lg.jp）
- ・発見日時、発見場所、個体の数、被害を受けている木の樹種や本数等をお知らせください。
- ・可能であれば、写真を撮影しご提供ください。
- ・成虫を捕まえた場合は、捕殺にご協力ください。

～ご協力をお願いします～